

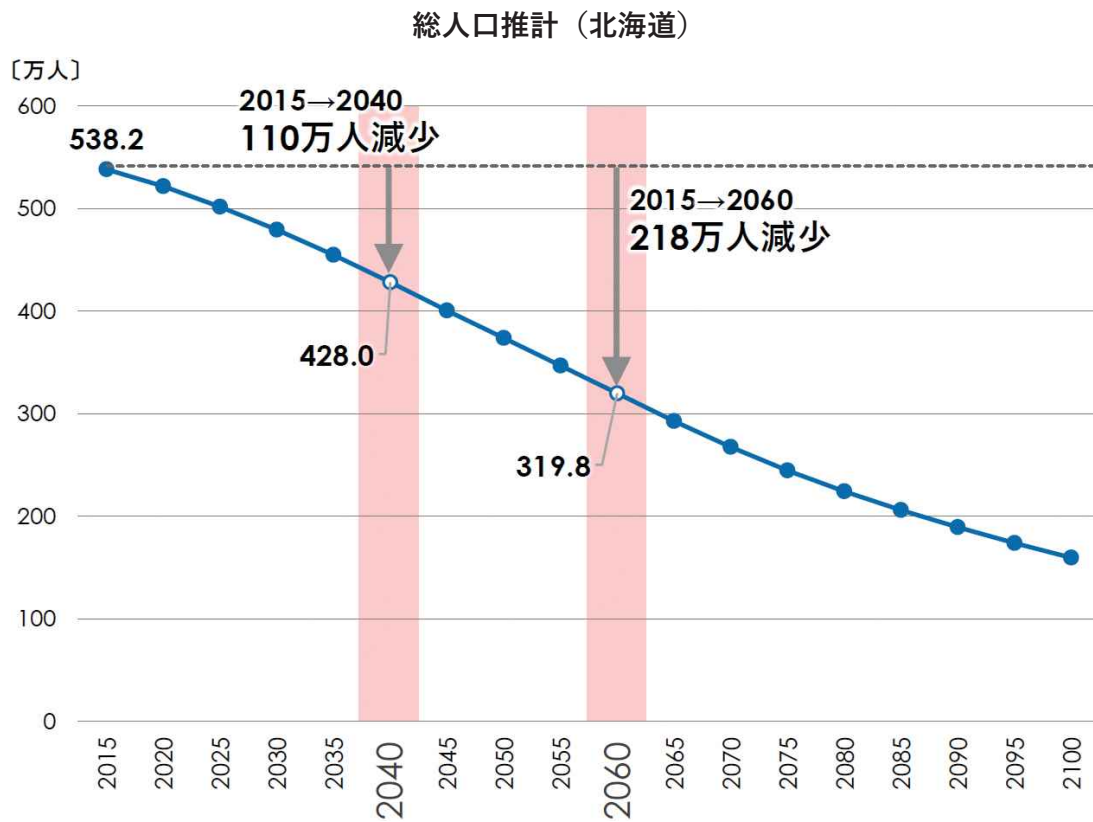
III 将来人口の推計と人口減少による影響分析

1 将来人口の推計

(1) 総人口

国の研究機関（国立社会保障・人口問題研究所）の推計方法に準拠した推計によると、北海道の人口は2015（平成27）年の約538万人から、2040（令和22）年には約428万人、2060（令和42）年には約320万人にまで減少すると見込まれる。

減少率で見ると、2040（令和22）年には、2015（平成27）年の約5分の4に当たる79.5%、2060（令和42）年には59.4%になる。



国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」及びその推計方法に準拠して北海道が推計

<推計に用いられた仮定>

国立社会保障・人口問題研究所による推計

- ① 合計特殊出生率は、2020（令和2）年に約1.32、2045（令和27）年に約1.31となると仮定。（国の出生率の将来推計と同様に推移する）
- ② 人口移動は、若者の転出超過が漸減、高齢者の転入超過が漸増という現在の移動傾向が今後一定程度継続すると仮定。

2006 ～2010	2011 ～2015	2016 ～2020	2021 ～2025	2026 ～2030	2031 ～2035	2036 ～2040	2041 ～2045	2046 ～2050	2051 ～2055	2056 ～2060	2061 ～2065
▲52,779	▲9,247	▲10,550	1,039	5,830	10,631	17,549	9,426	9,512	9,363	9,106	8,564

(2) 市町村別人口減少率の推計

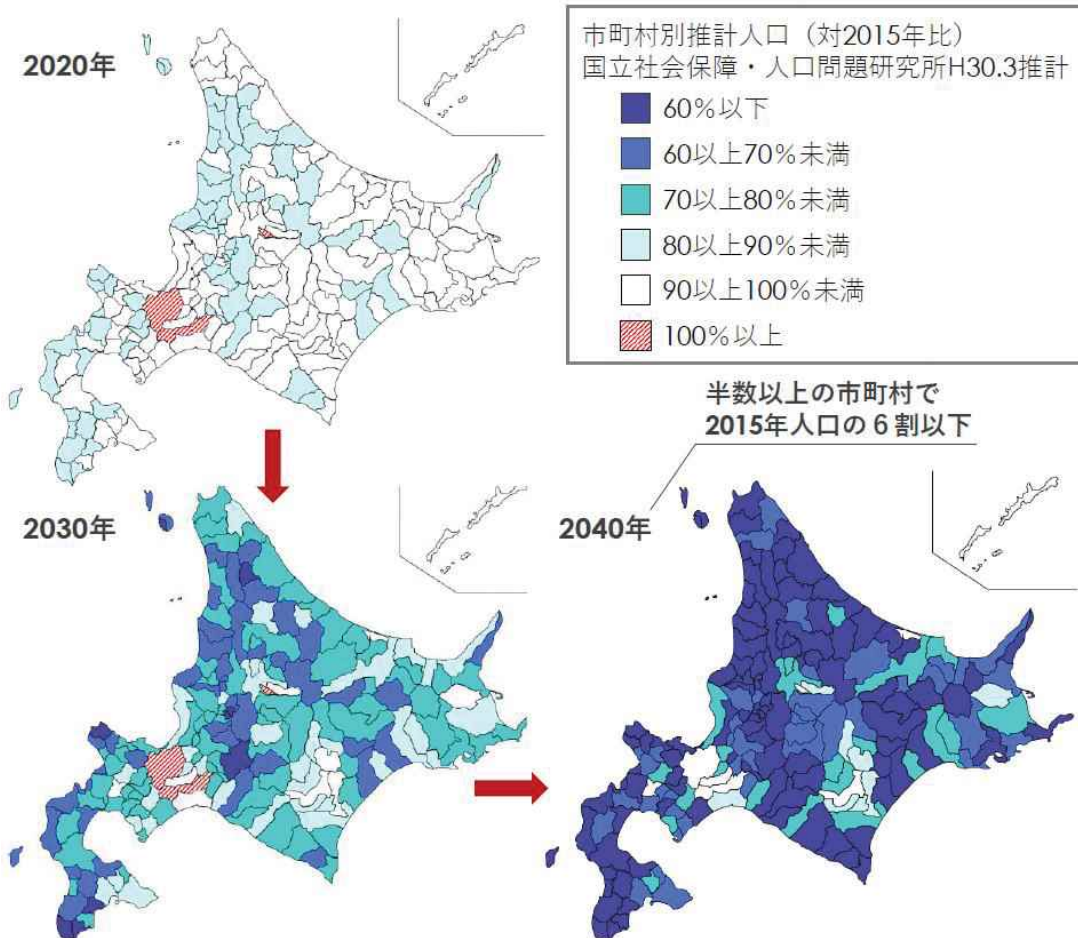
国による推計を市町村別にみると、2040（令和22）年には、全市町村の半分以上の102市町村で人口が現在の6割以下となり、そのうち39市町村で5割以下になると見込まれている。

人口減少率（対2015年）別の市町村数の推移

分類 (対2015年比)	2020年		2030年		2040年	
	市町村数	割合	市町村数	割合	市町村数	割合
100%超	9	4.8%	7	3.7%	2	1.1%
90～100	112	59.6%	12	6.4%	10	5.3%
80～90	67	35.6%	35	18.6%	10	5.3%
70～80	0	0.0%	79	42.0%	21	11.2%
60～70	0	0.0%	46	24.5%	43	22.9%
60以下	0	0.0%	9	4.8%	102	54.3%
50以下	0	0.0%	0	0.0%	39	20.7%
全体	188	100.0%	188	100.0%	188	100.0%

注) 北海道は179市町村で構成されているが、札幌市は10区ごとに計算しており、合計は188となっている。

2015年の総人口を100とした時の
2020、2030、2040年の市町村の総人口指数



総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」より
北海道総合政策部において作成

(3) 人口減少段階

年齢3区分別の人口の増減に注目し、次の3段階に分類を行い、2015（平成27）年から2040（令和22）年にかけて道内市町村の人口減少の進行状況を推計する。

第1段階：「高齢者人口」 <u>増加</u>	「年少人口」「生産年齢人口」減少
第2段階：「高齢者人口」 <u>維持・微減</u> （0～10%）	「年少人口」「生産年齢人口」減少
第3段階：「高齢者人口」 <u>減少</u> （11%以上）	「年少人口」「生産年齢人口」減少

道内の市町村は、比較的規模の大きい市町村を中心に2割程度が「第1段階」に該当する。「第2段階」に該当するのは約1割弱であり、小規模な市町村を中心に、約7割弱が「第3段階」となっている。

このことから、今後、人口規模が小さい市町村ほど人口減少が更に進行していくと見込まれる。

「人口減少段階」別・人口規模別の市町村数の状況

	市町村の人口規模					合 計
	10万人～	3万人～10万人	1万人～3万人	5千人～1万人	～5千人	
第1段階	16(88.9%)	7(53.8%)	9(25.7%)	4(8.9%)	7(9.1%)	43(22.9%)
第2段階	1(5.6%)	4(30.8%)	4(11.4%)	7(15.6%)	0(0.0%)	16(8.5%)
第3段階	1(5.6%)	2(15.4%)	22(62.9%)	34(75.6%)	70(90.9%)	129(68.6%)
合 計	18(100.0%)	13(100.0%)	35(100.0%)	45(100.0%)	77(100.0%)	188(100.0%)

注) 北海道は179市町村で構成されているが、札幌市は10区ごとに計算しており、合計は188となっている。

